

audison  
music expression

bit Ten  
bit Ten D

## 新商品のご案内

Signal Interface Processor

### Revolution (革命)

audisonは2011年カーオーディオマーケットに新たな革命をもたらすbit Tenを発売いたします。

先に発売しました、bit Oneのノウハウを最大限に活かし、新たにエントリークラスのシグナルプロセッサを発売いたします。bit Tenは4chハイレベル入力+AUX(RCA)入力、さらにbit Ten Dはデジタル(オプティカル)入力と出力(ad-link)、DRCを備えております。また、bit Tenは初期設定にて4ch入力5ch出力がプリセットされており、PCを使用しなくてもすぐにアンプに接続して使用することが可能となっております。本体にDE-EQボタンを装備しておりますので、純正ヘッドユニットの周波数特性をPCを使用せずにフラットに設定することが可能です。さらに、PCを使用したセッティングではbit Oneと同じように各チャンネルごとにタイムアライメント、クロスオーバー、EQ、出力レベルの設定が可能となっております。純正の4chからフロント2way+Subのフルアクティブシステムまで幅広い要望にお答えすることが可能なプロセッサです。

bit Tenには、クロックスピード32bit、147MHzのシーラス・ロジックDSPが採用されています。このDSPはメインのプロセッシング機能があらかじめ最適に構成されたブロックに実装されており、デジタル処理に必要なとされるリソースを減らすことができるため、トップレベルのパフォーマンスを保証します。アーキテクチャは24bitのA/D、D/Aコンバーターによって完璧なものとなり、強力なマイクロコントローラがシステムの管理やPCとの接続をおこないます。

bit Tenの内部でオーディオシグナルはソフトウェアに制御された複雑な経路を通じて流れます。アナログからデジタルへの変換後、またはS/PDIFによるデジタルドメインからの直接入力の後、bit Tenでは下記のことが可能になります。

1. ステレオ、フルレンジのリニア信号を自動的に再構築
2. 純正ソースの周波数特性にかけられたイコライジング処理を修正しフラットな特性に。このオペレーションは、本体についているプッシュスイッチで簡単におこなうことができ、PCに接続する必要はありません。
3. 31バンドイコライザーによる周波数特性の調整
4. 入力チャンネルに対応するシグナルがない場合でも、センターチャンネルやサブウーファースのシグナルを再構築

インストールしているシステムに対応して出力モードを選択することができます。各出力チャンネルでは下記のことが可能になります。

1. 出力オン・オフ、または位相反転
2. クロスオーバーはLinkwitzまたはButterworthから選択可能。調整範囲は、スロープが6-24dB/Oct、カットオフ周波数が20~20,000Hz。バンドパスの場合はハイパス・ローパスそれぞれのスロープとカットオフ周波数を別々に調整可能。
3. 31バンドの1/3オクターブイコライザーで、20~20,000Hz、+/-12dB、128ステップの調整が可能
4. タイムアライメントによるチャンネル間の位相補正を0.02ミリ秒間隔で15ミリ秒までのデレイで調整することができ、これは実際のスピーカーを510cm動かしたことに相当します。付属ソフトウェアのオンスクリーンガイダンスに従ってデレイの設定をすることもできますし、マニュアル設定による微調整も可能です。
5. 出力レベルを調整することによってシステム全体のレスポンスの仕上げをすることが可能。



**audison**  
music expression

## bit Ten

Signal Interface Processor



希望小売価格 ¥ 39,900 /台

### bit Ten

本体価格 ¥ 38,000 /台

#### ■入力端子

- ローレベル:AUX L/R
- ハイレベル:FL-FR-RL-RR,Phone IN(ハンズフリーフォン入力)
- デジタル:N/A

#### ■出力端子

- ローレベル(プリアウト):Ch1~Ch5
- デジタル:N/A
- クロスオーバータイプ:[12/24dB Linkwitz], [6/12/18/24dB Butterworth], ハイパス/ローパス/バンドパス
- イコライザー:31バンド、ISO 1/3 Oct、20Hz~20kHz、+/- 12dB
- ディレイ:0~22ms(2.8~748cm)

#### ■アナログ出力部

- 高調波歪率:0.005%
- 再生周波数帯域:10Hz~22kHz
- S/N比:96dB
- チャンネルセパレーション:85dB(1kHz)
- 入力感度(ローレベル入力時):0.6~5.0VRMS
- 入力感度(ハイレベル入力時):2.0~15.0VRMS
- 入力インピーダンス(ローレベル入力時):15kΩ
- 入力インピーダンス(ハイレベル入力時):2.2kΩ
- 電源電圧:11~15VDC
- アイドリング電流:0.4A/2.5mA以下(電源オフ時)
- リモート電圧:IN:7~15VDC(1.3mA)、OUT:12VDC(130mA)
- 本体サイズ(幅x奥行x高さ):191 x 131 x 34mm
- 本体重量:1.3Kg

※DRC(¥28,350)は別売です。

## bit Ten D

Signal Interface Processor



希望小売価格 ¥ 68,250 /台

### bit Ten D

本体価格 ¥ 65,000 /台

#### ■入力端子

- ローレベル:AUX L/R
- ハイレベル:FL-FR-RL-RR,Phone IN(ハンズフリーフォン入力)
- デジタル:オプティカル(Max 48kHz/24bit)

#### ■出力端子

- ローレベル(プリアウト):Ch1~Ch5
- デジタル:AD Link(Ch1~Ch8)
- クロスオーバータイプ:[12/24dB Linkwitz], [6/12/18/24dB Butterworth], ハイパス/ローパス/バンドパス
- イコライザー:31バンド、ISO 1/3 Oct、20Hz~20kHz、+/- 12dB
- ディレイ:0~22ms(2.8~748cm)

#### ■アナログ出力部

- 高調波歪率:0.005%
- 再生周波数帯域:10Hz~22kHz
- S/N比:96dB
- チャンネルセパレーション:85dB(1kHz)
- 入力感度(ローレベル入力時):0.6~5.0VRMS
- 入力感度(ハイレベル入力時):2.0~15.0VRMS
- 入力インピーダンス(ローレベル入力時):15kΩ
- 入力インピーダンス(ハイレベル入力時):2.2kΩ
- 電源電圧:11~15VDC
- アイドリング電流:0.4A/2.5mA以下(電源オフ時)
- リモート電圧:IN:7~15VDC(1.3mA)、OUT:12VDC(130mA)
- 本体サイズ(幅x奥行x高さ):191 x 131 x 34mm
- 本体重量:1.3Kg

※DRC付属

※2011年7月発売予定